

連合「なんでも労働相談ダイヤル」 ☎ 0120-154-052
2018年10月 相談集計報告

○全体の特徴

- 全体で1,130件の相談が寄せられ、年代別では30代（178件・20.1%）が30件以上、40代（288件・32.5%）、50代（206件・23.2%）は前年同月よりも50件以上多かった。
- 業種別については、4カ月連続でトップだった「医療・福祉」（150件・18.5%）から、「サービス業（他に分類されないもの）」が173件（21.3%）と最も多くなった。
- 相談内容別では、8カ月連続で「パワハラ・嫌がらせ」（153件・13.5%）で最も多かった。
- 具体的な相談では、「保育所で働いている。職場は4人体制で、そのうちの1人からいじめを受けている同僚が辞めたいと言っている。上司に注意してもらっても態度が改まらない」「仕事を教えてもらえなかったり、個室に呼ばれて責められたり、上司から嫌がらせを受けている。ストレスで心療内科に通院中」などが寄せられた。

		2018年			2017年		
集計対象期間		10月1日～10月31日			10月1日～10月31日		
受付件数(受付件数のみ報告分含)		1,130			1,211		
報告(本部・地方)数		48			48		
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	586	51.9%	男性	531	55.7%	
	女性	544	48.1%	女性	423	44.3%	
年代 (不明除く)	10代	13	1.5%	10代	9	1.2%	
	20代	88	9.9%	20代	100	13.6%	
	30代	178	20.1%	30代	148	20.1%	
	40代	288	32.5%	40代	237	32.2%	
	50代	206	23.2%	50代	149	20.2%	
	60代	88	9.9%	60代	78	10.6%	
	70代	26	2.9%	70代	15	2.0%	
雇用形態 (不明除く)	正社員	537	50.4%	正社員	458	50.8%	
	パート	201	18.9%	パート	166	18.4%	
	アルバイト	66	6.2%	アルバイト	46	5.1%	
	派遣社員	76	7.1%	派遣社員	65	7.2%	
	契約社員	86	8.1%	契約社員	83	9.2%	
	嘱託社員	7	0.7%	嘱託社員	16	1.8%	
	臨時・非常勤職員	8	0.8%	臨時・非常勤職員	6	0.7%	
	その他	84	7.9%	その他	61	6.8%	
業種(上位) (不明除く)	1位	サービス業(他に分類されないもの)	173	21.3%	サービス業(他に分類されないもの)	138	19.7%
	2位	医療・福祉	150	18.5%	製造業	106	15.1%
	3位	製造業	106	13.0%	医療・福祉	104	14.8%
	4位	卸売・小売業	97	11.9%	卸売・小売業	90	12.8%
	5位	運輸業	65	8.0%	運輸業	53	7.6%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	パワハラ・嫌がらせ	153	13.5%	最低賃金	199	16.4%
	2位	雇用契約・就業規則	131	11.6%	セクハラ・パワハラ・嫌がらせ	148	12.3%
	3位	解雇・退職強要・契約打切	93	8.2%	解雇・退職強要・契約打切	95	7.8%
	4位	退職金・退職手続	90	8.0%	退職金・退職手続	84	6.9%
	5位	最低賃金	52	4.6%	雇用契約・就業規則	73	6.0%
情報源・ルート (不明除く)	新聞・雑誌	19	1.9%	新聞・雑誌	31	4.1%	
	ラジオ・テレビ	9	0.9%	ラジオ・テレビ	29	3.8%	
	ビラ・チラシ・パンフ(含折込)	121	12.1%	ビラ・チラシ・パンフ(含折込)	133	17.5%	
	ホームページ	576	57.4%	ホームページ	393	51.8%	
	SNS(フェイスブック・ツイッター)	177	17.6%	SNS(フェイスブック・ツイッター)	12	1.6%	
	紹介(労基署等)	68	6.8%	紹介(労基署等)	26	3.4%	
	その他	34	3.4%	その他	134	17.7%	

【参考】2018年10月 連合本部 インターネット労働相談受付件数 49件